

128億4千万円

平成31年度

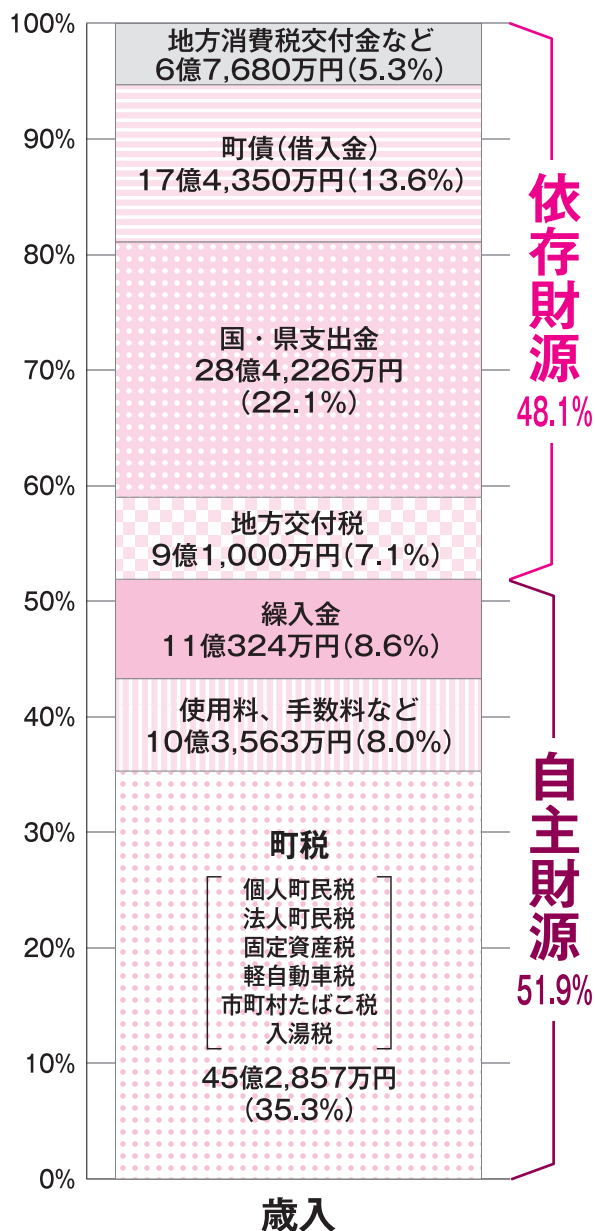
「暮らし」「教育・文化」「経済」

3つのゆたかさの実現 利府町

予算です

町の各種事業を行うための平成31年度予算が決まりました。予算額は、前年度と比較し、11%（12億7千万円）の増となりました。

町では、施政方針に掲げる主要事業のとおり、文化複合施設建設事業や利府駅前広場の改修整備事業、少子高齢化に伴う各種事業など、町民のみなさんが生きがいと喜び、心の豊かさ幸せを実感できるような、町の将来を見据えた諸施策の展開に予算の配分を行なっています。

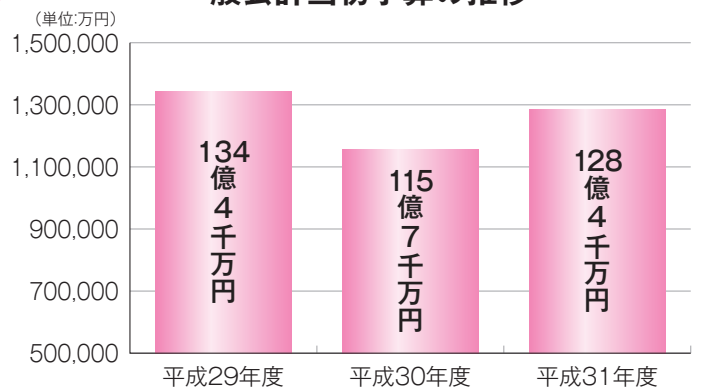


自主財源とは…

町が自主的に調達できる財源のことです。自主財源の割合が高ければ高いほど、国や県に依存しておらず、より自主的で安定した財政運営が出来ます。

平成31年度当初予算における自主財源の割合は51.9%で、平成30年度当初予算から1.6ポイント下回りました。

一般会計当初予算の推移



歳入

予算総額は、128億4千万円となり、前年度から11%（12億7千万円）の増となっています。

その大きな要因は、文化複合施設建設事業に伴う国庫支出金や繰入金の増額によるものです。国庫支出金は、須賀地区漁業集落防災機能強化促進事業の進捗により減が見込まれますが、文化複合施設建設事業に係る交付金や保育所運営費負担金等に伴い、前年度から20・1%（3億3,058万円）の増を見込んでいます。

地方交付税は、復興事業の進捗に伴う震災復興特別交付税の減などにより、前年度から16・1%（1億7,500万円）の減を見込んでいます。

繰入金は、復興交付金基金から、1億1,601万円、財源不足を補うための財政調整基金から8億6,161万円の繰り入れとなり、総額では前年度から34・4%（2億8,217万円）の増となっています。

町債は、文化複合施設建設事業や地域総合整備資金貸付事業により46・3%（5億5,180万円）の増となっています。

町税は、町民税においては減額が見込まれますが、宅地造成による固定資産税の増が見込まれ、町税全体で前年度から0・5%（2,362万円）の増となっています。

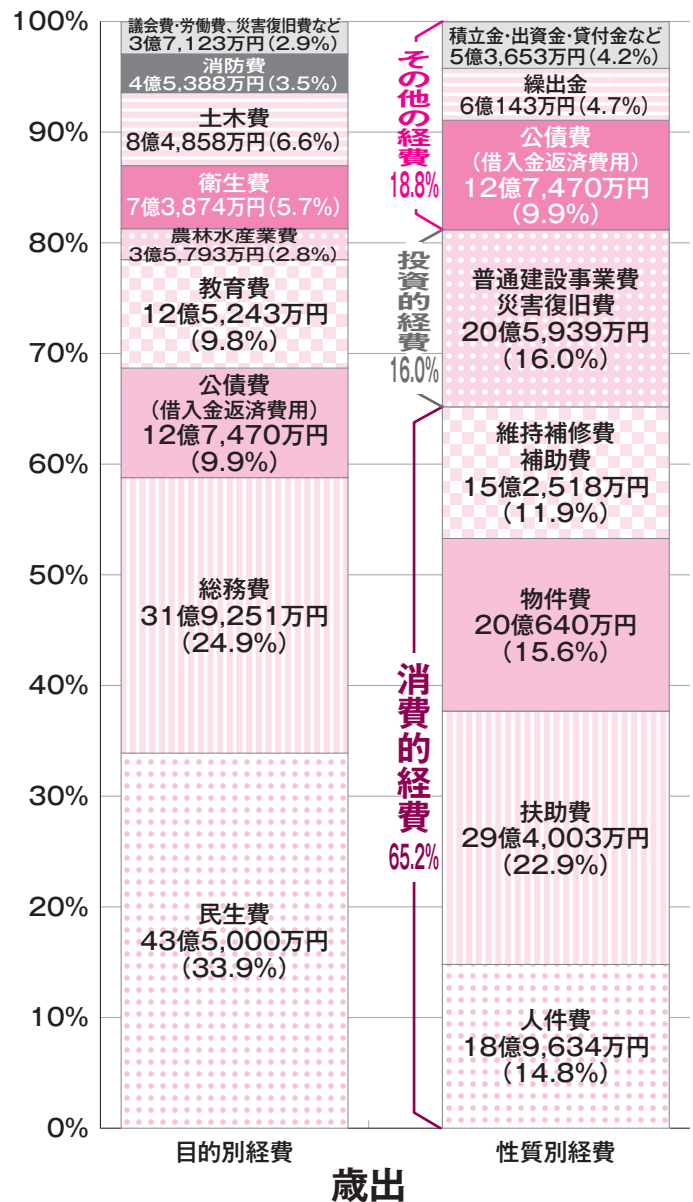
利府町一般会計 総額



町民一人当たりの行政経費（一般会計）
平成31年2月28日現在人口 36,158人

355,108円

民生費	総務費 (復興関連事業含む)	公債費
120,305円	88,293円	35,253円
教育費	農林水産業費	衛生費
34,638円	9,899円	20,431円
土木費	消防費	議会費・労働費など
23,469円	12,553円	10,267円
		議会費、労働費、 災害復旧費、 商工費、予備費



歳出

主な事業については、施政方針（2、3ページ）の内容のとおりですが、前年度と比較して増減が大きなものとしては、総務費で、文化複合施設建設事業の本格的な着手により、前年度から66・4%（12億7,400万円）の増となりました。

民生費は、保育所運営費負担金等の増により、前年度から14・7%（5億5,787万円）の増となりました。

農林水産業費は、復興事業として行なっている須賀地区漁業集落防災機能強化促進事業（水門）の進捗などにより、前年度から36・4%（2億4,711万円）の減となっています。

土木費は、中央公園野球場グラウンド改修事業等が完了したことにより、前年度から23・9%（2億6,683万円）の減となりました。

教育費は、利府小学校建替え事業等の進捗により、前年度から8・2%（1億1,200万円）の減となっています。

今年度も限られた財源を効率的かつ効果的に活用し、今後の町の将来を見据えながら、町民のみなさんの生活に密着した事業を展開します。

特別会計 予算総額 61億2,744万円

会計名	予算額
国民健康保険特別会計	30億7,575万円
介護保険特別会計	20億4,956万円
後期高齢者医療特別会計	2億7,956万円
下水道特別会計	7億1,177万円
町営墓地特別会計	1,080万円

水道事業会計

収益的(収入)	10億4,665万円
// (支出)	9億3,218万円
資本的(収入)	4億7,423万円
// (支出)	8億2,934万円